

77. 中心静脈カテーテル挿入長

From MY point of view

- 右から挿入された CVC の先端は気管分岐部よりも上方の"Zone B"に留置する。²⁾
- 右内頸静脈穿刺では 13~15cm、右鎖骨下静脈穿刺では 13~15cm が目安。³⁾
- 右内頸静脈から挿入する場合は身長(cm)/10-2 cm とするのが良さそう。¹⁾
- 左から挿入された CVC の先端は"Zone A"に留置し、届かない場合には"Zone C"に留置する。²⁾
- 左内頸静脈穿刺では 18~20cm、左鎖骨下静脈穿刺では 16~18cm が目安。³⁾

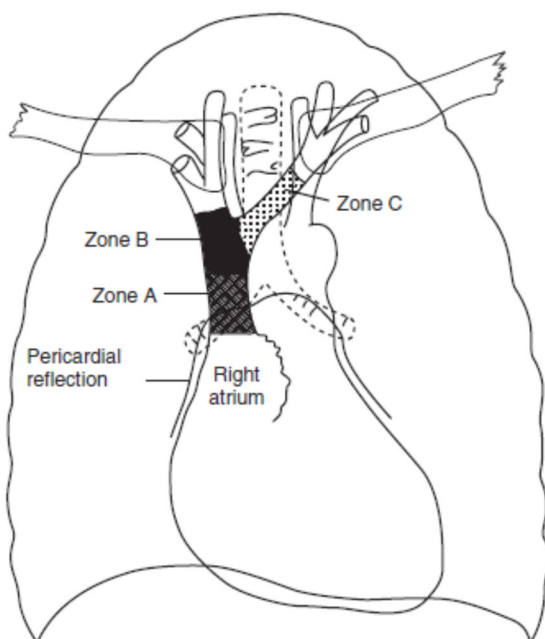
出典 1) M. Haque, et al: African Journal of Anaesthesia and intensive care. Vol.11, No.2: 12-16(2011)

2) P. A. Stonelake, et al: British Journal of Anaesthesia. 96(3): 335-40(2006)

3) 名古屋大学医学部付属病院中心静脈カテーテル挿入マニュアル 改訂第二版: (2007)

4) 公益社団法人日本麻酔科学会, 安全な中心静脈カテーテル挿入管理のためのプラクティカルガイド 2017

- 解剖学的に心膜翻転部の上端は気管分岐部よりも下方にある。²⁾
- 心膜翻転部以下での CV カテ先による血管壁への穿孔は、頻度は低いが心タンポナーデを引き起こし致命的となる。²⁾
- 心膜翻転部より上での CV カテ先による血管壁の損傷は胸水を引き起こすが、致命的にはなりにくい。²⁾
- 左から挿入された CVC は"Zone B"では上大静脈に対して鋭角(40 度以上)となることが多いため、血管壁を穿孔しやすい。長期間留置の場合は"Zone A"に留置し、届かない場合や短期間留置の場合は"Zone C"でもあまり問題とならない。²⁾
- 右内頸静脈から挿入する場合は身長(cm)/10-2cm とすることで、"Zone B"に留置できる。¹⁾
- 数式で予測される挿入長はあくまで目安であり、胸部レントゲンで位置を確認する必要がある。¹⁾



Zone A: 上大静脈下部で右房の上

Zone B: 上大静脈上部と左右無名静脈に接するあたり

Zone C: 左無名静脈の上大静脈近位部

出典 2